

経営比較分析表（令和5年度決算）

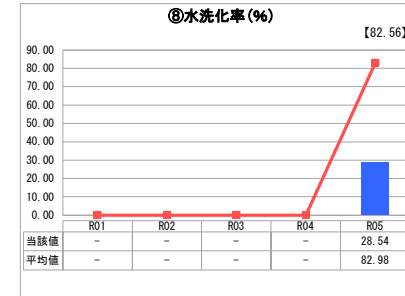
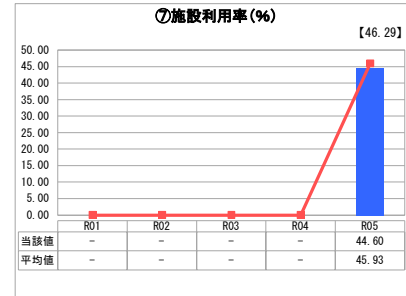
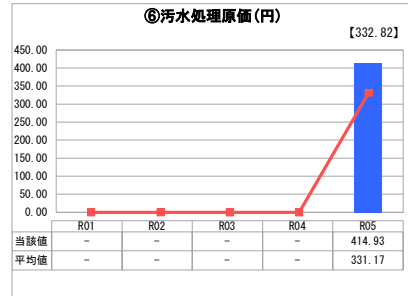
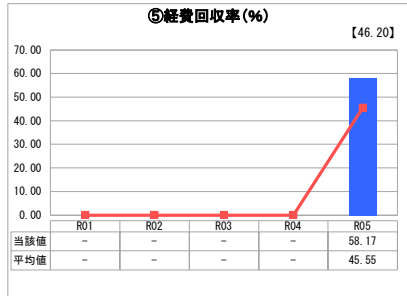
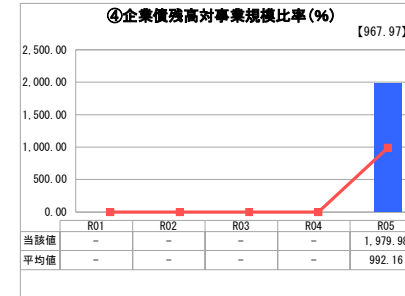
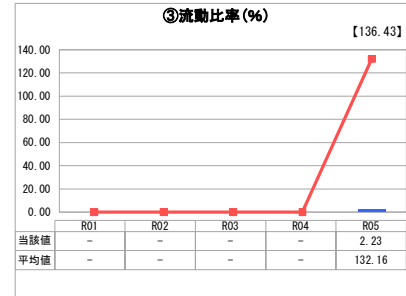
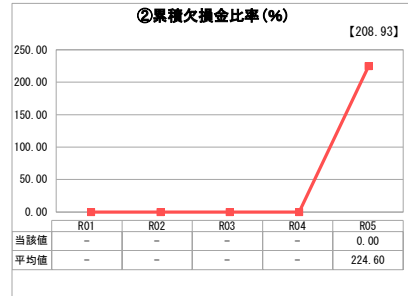
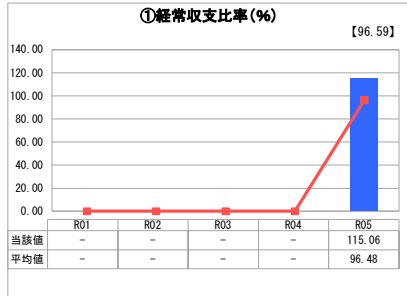
北海道 美唄市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法適用 | 下水道事業 | 個別排水処理 | L2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | △5.41 | 18.50 | 100.00 | 5,090 |

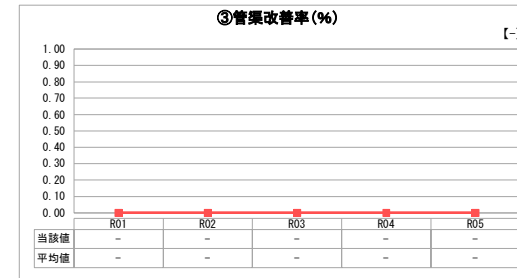
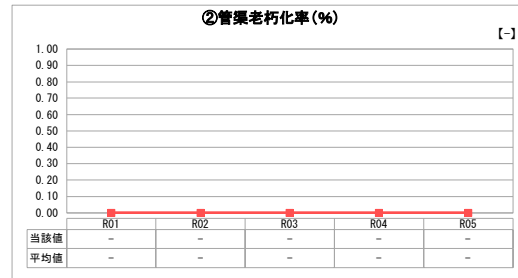
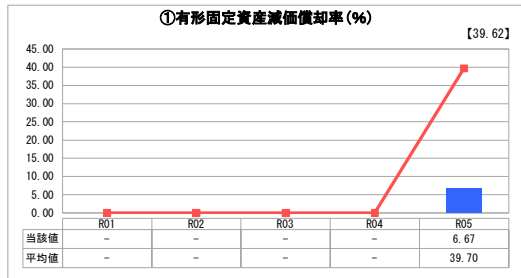
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 18,976 | 277.69 | 68.34 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 3,479 | 265.67 | 13.10 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該団体値(当該値) |
| — | 類似団体平均値(平均値) |
| [] | 令和5年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析標

1. 経営の健全性・効率性について

美唄市の個別排水処理施設は令和5年度から公営企業法を適用しています。
 ①経常収支比率について115%となっておりますが、これは企業債償還金に充てるために繰出された補助金が長期前受金戻入として収益化されるため、利益が出ている状況であります。②欠損金は生じていないものの、企業債残高対事業規模比率の示す通り、類似団体の2倍近くあり企業債の負担が重く、そのため③の流動比率を下げてます。
 ⑤経費回収率は58%と経費を料金で回収出来ていない状態であり、⑥汚水処理原価も類似団体平均より高くなっております。これは、人口密度が低いため、資本費に当たる減価償却費と支払利息に比べ下水道使用料収入が少ないからです。

2. 老朽化の状況について

美唄市の個別排水処理施設は、平成13年に供用開始がされた以降も整備を進め、現在も継続中です。
 浄化槽の標準的な耐用年数は28年と規定されており、このことから美唄市の個別排水処理施設は耐用年数まで到達していない状況です。毎年定期点検を行い、不具合は修繕しておりますが、今後、耐用年数を過ぎた施設利用について検討しなければなりません。

全体総括

美唄市の個別排水処理施設整備事業は、平成13年から供用を開始し、令和5年度末で385世帯の普及となっております。近年は急速な人口減により収益率の減少や汚水処理原価の高騰が見られていることから、個別排水処理施設整備の見直しを図り、適正な水準に移行する必要があります。

※ 「経常収支比率」、「累積欠損金比率」、「流動比率」、「有形固定資産減価償却率」及び「管渠老朽化率」については、法非適用企業では算出できないため、法適用企業のみ類似団体平均値及び全国平均を算出しています。